

太平洋を
のぞいてみませんか



広い内部階段



都井岬灯台

御崎馬

灯台へのアクセス

★鉄道・バス等

- ・JR日南線串間駅下車
串間駅～（串間市コミュニティバス都井岬線）
～都井岬下車（約45分）徒歩約30分

★自動車

- ・宮崎自動車道宮崎IC～国道220号、448号経由
約1時間50分



< 参観寄付金 >

300円（中学生以上）

小学生以下及び障がい者（介助者1人まで）
の方はいたしません

< 参観時間 >

通 年 9:00～16:30

（3月～10月、土日等は17:00まで延長）

< 公益社団法人燈光会 都井岬支所 >

〒888-0221

宮崎県串間市大字大納80-2

TEL：0987-76-1838（FAX兼用）

参観状況は下記のHPにてご確認ください。
悪天候時は灯台にのぼれない場合
がございますのでご了承ください。

<https://www.tokokai.org/tourlight/tourlight13/>



といみさきとうだい

都井岬灯台

登録有形文化財

九州でただ一つの

のぼれる灯台です



資料展示室

灯台を見学された方々に、映像、写真、模型等で海上交通の安全に寄与している灯台の姿を解りやすく紹介し、より灯台への理解を深め、さらに海への思いを強めて頂くことを願って、平成11年度に全国で4番目の展示室として開設しました。



都井岬灯台資料展示室

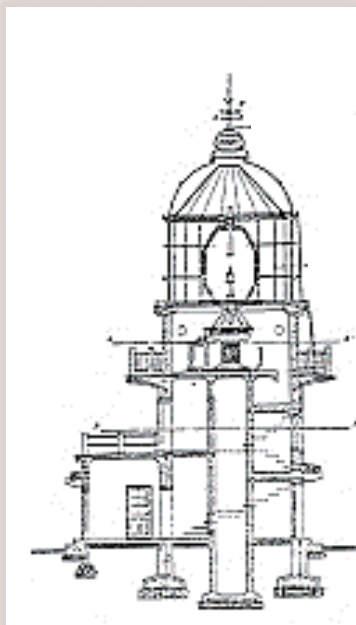
フ 使 実
レ 用 際
ネ さ に
ル れ 灯
レ て 台
ン い で
ズ た



古い時代に使用していた
灯器や反射鏡など



灯台の姿図



断 面 図

〔この灯台の概要〕

位 置	北緯 31度22分03秒 東経 131度20分45秒
塗色・構造	白色・塔形(コンクリート造) (灯台の色と造りのことです)
灯 質	単せん白光 15秒に1回発光 (沖合の船舶から灯台を見た場合、回 転するレンズから放たれる光を15秒 ごとに見ることができます)
光 度	530,000カンデラ (「カンデラ」とは、光源の強さを表す単 位です)
光 達 距 離	23.5海里(約44キロメートルです。1海 里は1,852メートルです)
明 弧	198度から97度まで (明弧とは光が見える範囲のことです)
高 さ	灯台の基礎部から灯台の頂部まで 15メートル 平均水面上から灯火まで256メートル 地上から灯火まで10メートル
初 点 灯	昭和4年12月22日

灯台の歴史

都井岬灯台は、昭和4年5月16日起工、同年12月22日に初点灯しました。灯台の建設は、海運界の要望により開始されたものですが、当時、日本艦隊は志布志湾に集結し、日向灘で演習していたため、海軍からの強い要請があったともいわれています。建設当初の灯台には、国産の1等レンズ(高さ2.59m)が使用され、レンズを覆う灯籠には関東大震災により大破した横浜の試験灯台のものを再利用しました。当時の光源は、1300カンデラ石油ランプでしたが、昭和19年7月に電化され300万カンデラと当時では東洋一の光度を持つ灯台となりました。その後、翌20年7月の空襲による灯室の大破、さらに、25年9月の超大型台風による灯籠の大破が重なり、現在、建設当時のものとして残っているのはコンクリート造りの灯塔だけとなっております。しかし、この灯台は、付近の地形を十分に生かし、付属舎陸屋根に欄干を設け、灯塔から出入りする屋上庭園としているのは昔のままで、建設当時から斬新な設計として注目を集めております。



レンガと石造りの構造

都 初
井 代
岬 の
灯
台